



市担当者から説明を受ける細野大臣（左）

細野豪志環境大臣が5月13日、衣川区上立沢の市営黒滝温泉を訪れ、木質バイオマス発電システムを視察しました。細野大臣は、環境負荷の小さいこのシステムを「先駆的な取り組み」と評価しました。その後、衣川総合支所で小沢昌記市長と会談。市長は、再生可能エネルギー施策と放射線物質対策について、大臣に直接要望しました。

「細野環境大臣が黒滝温泉を視察」



握手を交わす小島社長と小沢昌記市長

水沢区中上野町地内に㈱奥州コールセンターを開設する㈱DIOジャパン（本社・松山市と東京都中央区、小島の子社長）と市は5月10日、市役所で共同記者会見を開きました。同社は、今後約100人を雇用し、地元企業などとの連携による地場産品の販売も計画。被災地の復興支援を目標に掲げています。

「奥州コールセンターが事業所開設」



記念品を受け取るヤシエさん

市は5月に満百歳を迎えた3人に記念品を贈り、長寿を祝いました。阿部ヤシエさん（胆沢区若柳字出店Ⅱは同区南都田に生まれ、故・運之丞さんと結婚。2男1女をもうけ、孫4人、ひ孫6人、やしやご2人に恵まれました。運之丞さんとともに農業一筋に汗を流しました。「読書が大好きで、眼鏡がなくても読んでいる」と語るの長男の一二さん。長寿の秘訣は好き嫌がなく、食べ過ぎないことです。

「おめでとう！百歳を祝い3人に記念品」



ろうそくを吹き消すイクヨさん

佐藤イクヨさん（水沢区見分森Ⅱは江刺区伊手に生まれ、故・喜作さんと結婚しました。が若くして先立たれました。家事手伝いなどをしながら生活し、昭和47年から養護老人ホーム寿水荘に入所しています。性格は穏やかで優しく、歌と踊りが好きなイクヨさん。記念品や花束が手渡され、誕生日の歌を合唱したあと、パースデーケーキのろうそくを吹き消しました。たくさんの方に祝福され、喜びの表情を浮かべていました。



お気に入りの着物を自分で着付けたティ子さん

菊池ティ子さん（江刺区藤里字柵ノ木田Ⅱは18歳で故・一夫さんと結婚。5男をもうけ、孫7人、ひ孫7人、やしやご3人に恵まれました。一夫さんが二度出征したため、農業と子育てに励みました。代を譲ると、民生委員を15年務めるなど地域にも貢献。60歳から踊りを習い、名取となったティ子さん。晴れた日には庭の椅子に座り、踊りや歌を楽しみます。思い出を文章に綴っており「今日のこと書きます」と語りました。

なつた 南都田地区振興会

■代表者：会長 村上 謙
■人口：4,682人（男2,238人／女2,444人）
■世帯数：1,369世帯
■拠点：南都田地区センター
（胆沢区南都田字本木 152 ☎2213・FAX 4008）
（平成24年4月30日現在）

結② -ゆい-

～ 30の地区振興会による協働のまちづくり実践事例 ～

■角塚古墳周辺の植栽事業

約1500年前に築造され「本州最北端の前方後円墳」として知られる国指定史跡の角塚古墳。この墳丘上に立つ一本杉（高さ約16㍎、樹齢約300年）は、地域のシンボルの存在です。この史跡を地区民の憩いの空間、交流の場とするため、22年度から「もつと花ある角塚古墳プロジェクト」として

南都田地区は、胆沢区の北東部に位置しています。南都田地区センターを活動拠点とし、10の行政区、23の集落があります。平成20年度に地区内全世帯を対象に行ったアンケートをもとに、21年度に地域コミュニティ計画を策定。「情熱と誇りをもち、心ふれあう古墳の郷 なつた」を南都田地区の将来像に掲げ、連携を図りながら取り組んでいます。その中で昨年度実施した事業の一部を紹介します。



約120人が花の苗を植栽

花の植栽、草刈りなどの環境管理が行われています。それまでは春の菜の花が終わると草だけとなっていた古墳周辺を春先から秋まで花のある角塚古墳にしたいという思いで、周溝付近約5㍎を住民たちの手で植栽しています。3年目のことし、6月3日に幼児から80代まで約120人が参加し、花の苗1000本を植えました。お母さんと参加した南都田小学校6年の千葉美玲さんは「毎年参加しています。近くを通るたびに花が咲いているとうれしくなります」と今後を楽しみにしています。

■なつたふれあいまつり

地区民の交流と親睦を深めるため、毎年11月に、なつたふれあいまつりを開催しています。

地区内には郷土芸能・伝承芸能が多くあり、剣舞・鹿踊・権現舞・田植踊・七福神舞が披露されました。

七福神舞は、地域の伝承芸能を支援するため振興会事業として取り組んでいます。小学1年生から6年生までの10人が稽古を重ね、この日を迎えました。七福神に扮した子どもたちが五穀豊穡・家内安全を祈願し、会場に福を呼び込むようににぎやかに舞うと、観客は大盛り上がり。盛大な拍手が送られていました。郷土芸能のほか「むかさり行列」も再現されました。これは昔の嫁入りを再現したもので、今ではまったくと言っていいほど見ることがなくな



むかさり行列の一場面

また、欠かさず行っているのが餅つきです。当地区のおもてなしと言えばやはり餅。胆沢に伝わる餅つき唄にあわせて千本杵でついた餅が、会場で振る舞われました。



七福神舞を披露する小学生